

平成30年9月19日

国土交通省

内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室

内閣府

農林水産省

産地・港湾の連携による農林水産物・食品の更なる輸出促進等 ～産地・港湾連携プロジェクト～について

現在、政府を挙げて農林水産物・食品輸出促進を進める中、高品質な農林水産物・食品の価値を損なわず、低コストかつ大容量での海上輸送の実現は喫緊の課題です。このため、内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室、農林水産省、国土交通省は、今年度より、産地・港湾の連携による農林水産物・食品の更なる輸出促進を図るとともに、港湾においてITを活用し産地と連携した農林水産物・食品の輸出拠点機能の強化を図り、更に内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）における国内外の市場や消費者のニーズに機動的に応える世界初のスマートフードチェーンシステムの構築に向け、強力に連携して取り組んでいきます。

1. 取り組みの例

- ・輸出に積極的に取り組む産地づくり
- ・産地と連携して戦略的に輸出に取り組む港湾（フードポート）における、農林水産物・食品の輸出促進基盤の整備（コンテナ混載施設やリーファー対応のコンテナ詰施設の整備等物流拠点の整備、高機能冷凍・冷蔵コンテナを活用した輸出促進）
- ・港湾関連データ連携基盤について、農業データ連携基盤との連携も考慮しつつ構築
- ・農業データ連携基盤を核としたスマートフードチェーンによる生産・流通改革（内閣府SIP）等

2. 連携体制

具体的な取組にあたっては、内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室、内閣府、農林水産省、国土交通省は、密接に連携を取り、連絡・調整を行います。

なお、必要に応じて、関係者の参加を求めるものとします。

<添付資料>

産地・港湾の連携による農林水産物・食品の輸出促進／スマートフードチェーンシステムの構築（イメージ）

【問い合わせ先】

国土交通省 港湾局 計画課 安部、邊見（内線番号46341、46349）

電話：03-5253-8111（代）、03-5253-8670（直通） FAX：03-5253-1650

内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室 龍澤、仙崎（内線番号83618, 83949）

電話：03-5253-2111（代）、03-3581-3857（直通） FAX：03-3581-3966

内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当） 中島、石井、荻野

電話：03-6257-1334（直通）（内線番号 36207、36227、36201）

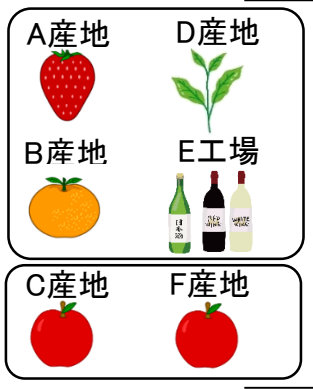
農林水産省 食料産業局 輸出促進課 渡邊、矢武（内線番号4330）

電話：03-3502-8111（代）、03-6744-7045（直通） FAX：03-6738-6475

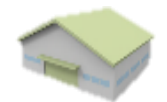
大臣官房政策課 技術政策室 大熊、佐伯、福島（内線番号3094）

電話：03-3502-8111（代）、03-3502-5524（直通） FAX：03-6744-0204

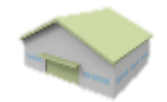
産地・港湾の連携による農林水産物・食品の輸出促進/スマートフードチェーンシステムの構築(イメージ)



・コンテナ混載施設の整備 (市場近傍)

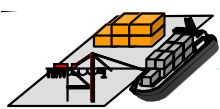
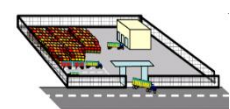


・リーファー対応のコンテナ詰施設の整備 (産地近傍やインランドポート)

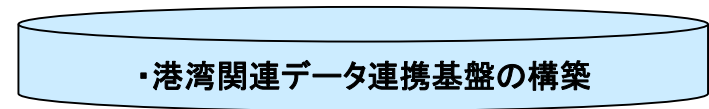
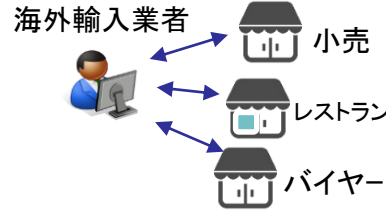


輸出業者

・農林水産物・食品の輸出拠点(フードポート)の整備
(小口貨物積替円滑化支援施設、リーファーコンテナ電源供給設備等の整備)



・高機能冷凍・冷蔵コンテナを活用した輸出促進支援



・スマートフードチェーンシステムの構築



- スマートフードチェーンシステムによる流通の最適化
- 農林水産物・食品の信頼性の確保、付加価値の向上によるジャパンプランドの確立
- 若手に魅力のある農業に、農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業実践

農業データ連携基盤の機能を拡張し、農林水産物・食品の生産から販売・消費・輸出に至るまでの様々なデータを収集・活用し、国内外の市場や消費者のニーズに機動的に応えるスマートフードチェーンシステムを構築